

利用規約

日本システム技術株式会社（以下「当社」といいます）は、当社が運営するアプリ（アプリ名「ALUPA」）を通じて提供するサービス（以下「本サービス」といいます）をご利用いただくために以下の通り利用規約（以下、「本規約」といいます）を定めております。あらかじめ本規約を確認のうえ、本規約の内容に同意した場合のみ利用ください。

第1条（適用）

1. 本規約は、本サービスの提供条件及び本サービスの利用に関する当社とユーザーとの間の権利義務関係を定めることを目的とし、ユーザーと当社との間の本サービスの利用（利用の方法は、パソコン、モバイル用等の端末の種類を問わず、また、ウェブサイト、スマートフォンアプリケーション、プラットフォーム、オペレーションシステム等の種類を問いません。）に関わる一切の関係に適用されます。

第2条（登録）

1. 本サービスの利用登録希望者（以下「登録希望者」といいます）は、本規約を遵守することに同意し、当社の定める一定の情報（以下、「登録情報」といいます）を当社の定める方法で当社に提供することにより、当社に対し、ユーザーとしての登録を申請することができます。
2. 登録希望者は、以下の各号のいずれかに該当する場合にはユーザー登録申請を行ってはならず、本規約の有効期間中に該当した場合には、直ちに当社に通知しなければなりません。当社は、登録希望者が以下の各号のいずれかに該当し又は該当するおそれがあると判断した場合には、事前又は事後の通知なく、その登録を拒否することができます。なお、当社は、当該登録拒否の理由を開示しないものとします。
 - 1) 過去に当社から本サービスの登録を拒否若しくは取消しされた場合、又はその関係者に該当する場合
 - 2) 過去に本規約に基づき解約されたことがある場合
 - 3) 登録の申込みにおいて、申告事項に事実と反する記載又は重要な事実に関する記入漏れがある場合
 - 4) 本規約に基づく義務の履行を怠るおそれがある場合
 - 5) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他の反社会的活動を行う団体またはその構成員（以下「反社会的勢力」といいます。）である場合、又はこれらと何らかの交流若しくは関与等がある場合
 - 6) その他当社が不適当と当社が認める事由がある場合
3. 当社は、当社の裁量において、登録希望者のユーザー登録の可否を判断し、当社が登録を認める場合にはその旨を登録希望者に通知します。登録希望者の登録は、当社が本項の通知を行ったときに完了し、当社は登録完了と同時に、登録希望者に対して、ログインIDとパスワードを付与するものとします。

4. 前項のユーザー登録完了により、登録希望者と当社との間で、本規約の諸規定に従ったサービス利用契約（以下「本利用契約」といいます。）が成立し、ユーザーは、本規約の目的の範囲内でかつ本規約に違反しない範囲で、当社の定める方法に従い、本サービスを利用することができます。

第3条（登録情報）

1. 登録に際しては、ご自身に関する真実かつ正確な最新の情報を入力し、当社が定める方法で送信していただきます。登録情報が常に真実かつ正確な最新の内容を反映するものであるように、ご自身でご確認の上、変更があった場合には所定の方法により速やかに当社に届け出てください。
なお、当社は、登録情報の変更の際に必要に応じてデジタル庁が提供するデジタル認証アプリによる本人確認を行うことがあります。
2. 万一、前項に違反した場合または真実かつ正確な最新のデータが提供されていないと当社が判断した場合には、当社は、当該ユーザーのログインIDを削除し、利用資格を取り消し、あるいは一時的に停止し、または将来に渡って本サービスの利用をお断りすることがあります。
3. 当社がユーザーの登録情報を操作することは、ユーザー本人またはそれに準ずると当社が判断した方からの依頼があり、かつ当社がそれを了承した場合を除いては行いません。ただし、登録情報のうち公開することを前提とした項目に当社が不適切と判断する内容がある場合は、変更のお願いまたは当該箇所を削除させていただく場合があります。
4. ユーザーが最新かつ正確な登録情報を入力しておらず、または変更届出を行っていないことにより、ユーザーに不利益または損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いません。ユーザーから最新かつ正確なメールアドレスのご連絡をいただかなかった場合、またはユーザーへの電子メール送信に問題が生じた場合、当社は、当該ユーザーに電話等の手段で事前に通知することなく、当該ユーザーの情報を削除することがあります。

第4条（委託）

当社は、ユーザーに対する本サービスの提供に関して必要となる業務の全部または一部を、本目的の範囲内で当社の判断にて第三者に委託することができます。この場合、当社は、委託先に当該委託業務の遂行について本規約所定の当社の義務と同等の義務を負わせるものとします。

第5条（本サービスの変更、停止または廃止）

1. 当社は、本サービスの内容の全部または一部を、ユーザーへの事前の通知なくして変更できることとします。また、当社は本サービスの全部または一部を、一定の予告期間において停止または廃止できることとします。ただし、緊急の場合には、予告期間なしに停止または廃止する場合があります。
2. 当社は、本サービスの変更、停止または廃止を、当社が適当と認める方法により告知するものとします。

第6条（本サービスの一時的な中断）

1. 当社は、以下の事由により、ユーザーに事前に通知することなく、一時的に本サービスの提供を中断することができます。

- 1) 本サービス用その他当社の使用する設備やシステム等の障害、保守、点検、修理及びメンテナンス等の事由による場合。
 - 2) 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合。
 - 3) 地震、噴火、洪水、津波、台風、大雪等の天変地異により本サービスの提供ができなくなった場合。
 - 4) 戦争、動乱、暴動、騒乱、テロ、労働争議等により本サービスの提供ができなくなった場合。
 - 5) その他、運用上または技術上、当社が本サービスの提供の一時的な中断を必要と判断した場合。
2. 当社は、当社設備の定期点検を行うため、ユーザーに事前に通知の上、本サービスの提供を一時的に中断することができるものとします。

第7条（利用環境）

1. ユーザーは、本サービスを利用するために必要な機器やソフトウェア、通信手段等を自己の責任と費用負担において準備し、それらを適切に設置し、操作するものとします。
2. 通信回線の不具合その他の原因によって、接続ができず、または、中断したことにより、ユーザーまたは第三者に不利益または損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いません。
3. ユーザーは、ユーザーによる本サービスの利用及び本サービスを利用してなされた一切の行為（第15条第7項により、ユーザーによる利用または行為とみなされる他者の利用や行為を含みます。以下同様とします。）とその結果について一切の責任を負い、当社は一切責任を負いません。
4. ユーザーは、本サービスや本サービスで提供されるコンテンツ、あるいは当社の他の情報及び通信システムに対し、不具合や損害を発生させ、無断で変更を加え、あるいはウィルスに感染させることは禁止されています。ユーザーは、適切なセキュリティ対策（ウィルス対策ソフトの導入を含みますが、これに限られません。）を利用端末に行うよう努めるものとします。

第8条（本サービスの知的財産権等）

1. 本サービスによって提供する情報その他本サービスを構成する内容の全部または一部（文章、写真、デザイン、ロゴマーク及びソフトウェア等を含みますが、これらに限られません。）にかかる著作権、商標権その他の知的財産権、肖像権、パブリシティ権、その他一切の権利は、当社または正当な権利者に帰属します。ユーザーによる本サービスの利用は、これらの権利の譲渡又は利用許諾を意味するものではありません。
2. ユーザーは、本サービスの目的、本規約及び関連する法律が許容する範囲内において、本サービスを利用ことができ、ユーザー自身が利用するためにのみコンテンツを印刷することができます。また、印刷した各情報は、ユーザーの責任で管理します。
3. 本サービスによって提供する情報その他本サービスを構成する内容の全部または一部（文章、写真、デザイン、ロゴマーク及びソフトウェア等を含みますが、これらに限られません。）について、電子的方法または機械的方法その他方法の如何を問わず、いかなる目的であれ、当社または正当な権利者の事前の承諾なく、譲渡、編集、翻案、使用、複製、転載、公衆送信または転送等をおこなうこと、またはこれらの行為を通じて第三者に提供すること、印刷して第三者に提供すること、本サービスの模倣、本サービスまたは本サービスに含まれるノウハウの使用、その他方法の如何を問わず、第1

項に規定する権利を侵害することはできません。

第9条（知的財産及びユーザーコンテンツ）

1. ユーザーが本サービスを利用して送信するコンテンツ（文章、画像、動画その他のデータを含みますがこれらに限りません。）（以下、「ユーザーコンテンツ」といいます）について発生する知的財産権は、当該ユーザーコンテンツを創作したユーザーその他の第三者に帰属します。
2. ユーザーは、当社に対し、当社が以下の目的でユーザーコンテンツを使用および利用（二次利用を含みます）することについて、地域または期間の限定なく、無償かつ取消不能の利用権を付与します。
 - 1) 本規約に違反する行為を検証する目的
 - 2) 本サービスのプロモーションを行う目的
 - 3) 本サービスの保守、改良を行う目的
 - 4) 本サービスの企画・運営、新規開発において利用する目的
3. ユーザーは、前項に定める当社の使用および利用に関し、著作権人格権を行使しないものとします。
4. ユーザーコンテンツに、ユーザー以外の第三者の権利が含まれる場合、ユーザーは、当該ユーザーコンテンツの利用をすることについて、当該第三者の承諾を得るものとします。
5. ユーザーは、ユーザーコンテンツに、以下の内容を含めてはなりません。
 - 1) 当社または他のユーザーの名誉または信用を傷つけるもの
 - 2) 個人または団体に対して差別、偏見、人種差別、憎悪、嫌がらせまたは侵害を助長するもの
 - 3) 性的感情を刺激する行為を直接的に描写するもの
 - 4) 暴力的もしくは脅迫的であるもの、または他者に対して暴力的もしくは脅迫的な行為を助長するもの
 - 5) 知的財産権、肖像権、プライバシー権その他第三者の権利を侵害するもの
 - 6) 営業秘密またはこれに準じるもの
 - 7) 詐欺的、虚偽的、欺瞞的であるものまたはこれらに該当する誤解を招くもの
 - 8) 売春、児童買春に関するもの
 - 9) 異性交際を求め、異性交際の求めに応じ、または異性交際に関する情報を媒介するもの
 - 10) コンピューターウイルスを含むもの
 - 11) 公序良俗に反するもの
 - 12) 法令に違反するものまたは違反する行為を助長するもの
 - 13) 前各号に定めるほか、本サービスの目的に照らして不適切であると、当社が合理的な根拠に基づき合理的に判断するもの
6. 当社は、ユーザーコンテンツについて、本サービスの円滑な提供、当社システムの構築・改良・メンテナンス等に必要となる範囲内で、変更、切除その他の改変を行うことができます。
7. 当社は、ユーザーコンテンツが本条4項、5項その他本規約に違反すると合理的な根拠に基づき合理的に判断する場合、当該ユーザーコンテンツを、事前の予告なく削除することができます。

第 10 条（個人情報等の取扱い）

1. 当社は、本サービスの提供に際して、「個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年法律第 57 号）（以下「個人情報保護法」といいます。）第 2 条第 3 項に定める要配慮個人情報を含む個人情報を取り扱います。個人情報保護法に定める個人情報、個人データ、個人関連情報、匿名加工情報および仮名加工情報（以下「個人情報等」といいます。）の取扱いについては、特に定めのない限り、別途定めるプライバシーポリシーの規定に従って行います。
2. ユーザーは、本サービスの利用に関連して個人情報等を開示、提供するに際して、個人情報保護法で定められている手続を履践していることを保証するものとします。ユーザーが必要な手続を履践していないことにより紛争等が生じた場合、ユーザーは責任をもってこれを解決するものとし、当社は一切の責任を負いません。
3. ユーザーは、本サービス上で他のユーザーに関する個人情報等を収集する場合、個人情報保護法等の関連法令に則り、以下の事項を他のユーザーに公表しなければならないものとします。
 - (1) 取得する個人情報等の内容
 - (2) 当該個人情報等の利用目的
 - (3) 第三者提供の有無
 - (4) 取得した個人情報等の管理方法
 - (5) 取得した個人情報等に関する問い合わせ先
4. 当社は、ユーザーが本サービス上で収集した他のユーザーに関する個人情報等の取扱いについて、一切の責任を負いません。

第 11 条（禁止事項）

1. ユーザーは、本サービスの利用に関して、以下の行為を行ってはならないものとします。
 - 1) 本規約に違反する行為
 - 2) 法令等に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為
 - 3) 反社会的活動に関する行為、又は反社会的勢力に対する利益供与
 - 4) 当社又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為
 - 5) 以下に該当し又は該当すると当社が判断する情報を、当社又は他のユーザーに送信する行為
 - ア) 当社、他のユーザー又はその他の第三者の名誉又は信用を毀損する表現を含む情報
 - イ) 虚偽の内容を含む情報
 - ウ) 暴力的又は残虐な表現を含む情報
 - エ) わいせつな表現を含む情報
 - オ) 人種、国籍、信条、性別、社会的身分、門地等による差別を助長する表現を含む情報
 - カ) 自殺、自傷行為等を助長する表現を含む情報
 - キ) 薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - ク) 反社会的な表現を含む情報
 - ケ) スпам、チェーンメール等の、第三者への情報の拡散を求める情報
 - コ) 違法な勧誘、宣伝等を含む情報

- サ) 他人に不快感を与える表現を含む情報
 - シ) コンピュータ・ウイルスその他の有害なコンピュータ・プログラムを含む情報
 - ス) 布教及び宗教の勧誘を目的とする情報
- 6) 以下を目的とし、または目的とすると当社が判断する行為
- ア) 性行為やわいせつな行為を目的とする行為
 - イ) 面識のない異性との出会いや交際を目的とする行為
 - ウ) 他のユーザーに対する嫌がらせや誹謗中傷を目的とする行為
 - エ) 当社、他のユーザー、または第三者に不利益、損害または不快感を与えることを目的とする行為
 - オ) 他のユーザーに成りすます行為
 - カ) その他本サービスが予定している利用目的と異なる目的で本サービスを利用する行為
- 7) 当社のネットワーク又はシステム等に過度な負荷をかける行為
- 8) 当社のネットワーク又はシステム等に不正にアクセスし又は不正なアクセスを試みる行為
- 9) 他のユーザーのログイン ID 及びパスワードを利用する又は利用させる行為
- 10) 本サービス上で明示的に認められる方法による場合を除き、他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- 11) 本規約で明示的に認められる場合又は別途当社が認める場合を除き、本サービスを通じて入手した情報を、複製、販売、出版その他利用する行為
- 12) 本サービスの運営を妨害し、又は当社の信用を毀損する行為若しくはそのおそれのある行為
- 13) 本サービス又は当社サイトに関連するプログラムを変更、削除、逆コンパイル、逆アセンブル若しくはリバースエンジニアリングする行為、又はネットワーク監視若しくは検出ソフトウェアを使用し、当社サイトのサイトアーキテクチャを決定する行為
- 14) 本サービスのシステムの一貫性や安全性を妨害し若しくは損なう行為、又は本サービスを実行しているサーバへの発信又は当該サーバからの発信を解読することを試みる行為
- 15) 無効なデータ、ウイルス、ワーム、又はその他のソフトウェアエージェントを、本サービスを通じてアップロードする行為
- 16) 本規約において明示的に認められる場合又は別途当社が認める場合を除き、本サービスを商業目的、又は第三者に利益を与える目的で利用する行為
- 17) 他のユーザーのユーザーコンテンツを本サービス以外の機械学習サービスに使用する行為
- 18) 前各号の行為を直接又は間接に惹起し又は容易にする行為
- 19) その他当社が不適切と判断する行為
2. ユーザーは、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、又は該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合には、直ちに当社に通知するものとします。

第 12 条（反社会的勢力の排除）

1. 当社は、反社会的勢力との関係を遮断しており、反社会的勢力及びその関係者による本サービスの利用をお断りしています。このため、ユーザーは反社会的勢力及びその関係者ではないことを表明し、保証したうえで本サービスを利用するものとします。

2. ユーザーが反社会的勢力もしくはその関係者であると当社が判断した場合、当社自身の裁量において、ユーザー資格の取消を含めたしかるべき処置をとります。これにより、ユーザーに不利益または損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いません。

第 13 条（商標の無断転用・転載の禁止）

本サービスにおいて、当社が使用するすべての商標は、当社における商標もしくは登録商標または権利者から許諾を得た商標もしくは登録商標です。これらが無断で転用・転載することを禁止します。

第 14 条（連絡または通知について）

1. ユーザーは、当社に連絡する場合、当社所定の窓口宛に電子メールまたは電話等当社所定の方法にて連絡を行うものとします。
2. 当社は来訪による連絡はお受けしかねます。
3. ユーザーに対する当社からの連絡は、提供されているメールアドレスに対する電子メールによる通知、その他当社が適切と判断する方法により行います。

第 15 条（ログイン ID 及びパスワードの管理）

1. ユーザーは、ユーザー登録時にログイン ID とパスワードの登録が必要となります。
2. ユーザーは、パスワードを他人に推知されないよう、適宜変更するなどして自己の責任で管理するものとします。
3. ユーザーは、ログイン ID 及びパスワードの情報が第三者に漏洩した場合、またはそのおそれがある場合、速やかに当社まで連絡するものとします。当社は、独自の裁量において、事前の通知なく、当該ログイン ID 及びパスワードによる本サービスの利用を停止し、または終了させることができます（ユーザー資格の取消、一時停止を含みます。）。
4. ユーザーは、その故意過失の有無にかかわらず、ログイン ID 及びパスワードの盗用、紛失、第三者による不正使用に起因する、一時的な本サービスの使用停止または終了（ユーザー資格の取消、一時停止を含みます。）等に関連して生じた費用（原因調査費用、再発防止対策費用、弁護士費用、クレーム対応費用等を含むがこれらに限られません。）、損失、損害及び逸失利益等の一切を当社に請求できないこととします。
5. 前項に規定する他、ログイン ID 及びパスワードの盗用、紛失、第三者による不正使用によりユーザーまたは第三者に不利益または損害が発生したとしても、ユーザーの故意過失の有無を問わず、当社は一切責任を負わないものとします。
6. ユーザーは、ログイン ID 及びパスワードを、第三者に利用させ、または譲渡、売買、貸与、その他形態を問わずいかなる処分もすることはできません。
7. ログイン ID 及びパスワードを利用して行われたあらゆる行為は、第三者がユーザー本人の同意なく行った場合や不正に使用した場合であっても、当該ログイン ID の登録されているユーザー自身による行為とみなすものとし、その一切の責任を負うことに、ユーザーは同意するものとします。
8. ユーザーが第 2 項、第 3 項または第 6 項の規定に違反したことにより当社ないし第三者に損害を与えた場合には、当該ユーザーが一切の責任を負うものとします。

第 16 条（ユーザー資格の譲渡・貸与）

1. ユーザーの資格を第三者に利用させ、または譲渡、売買、貸与、その他形態を問わずいかなる処分もすることはできません。また、本規約に基づく権利及び義務の全部または一部を第三者に移転したり、使用させたり、第三者のために担保に供してはなりません。
2. ユーザーが前項の規定に違反したことにより当社ないし第三者に損害を与えた場合には、当該ユーザーが一切の責任を負うものとします。

第 17 条（ユーザー資格の取消し等、退会）

1. 当社は、ユーザーにつき、以下の各号のいずれかに該当する場合は、ユーザー資格を取り消したり、一時的に停止したり、ユーザー資格に伴う権利自体を取り消したり、または、将来にわたって本サービスのご利用をお断りすることができます。かかる措置によりユーザーまたは第三者に生ずる一切の損害について、直接的か間接的かを問わず、当社は、一切の責任を負わないものとします。
 - 1) 申込内容の全部または一部に、不正確、不実、虚偽または誤認を生じさせる内容が含まれていた場合
 - 2) 該当ユーザーが、過去に当社が提供する各サービス等において、または過去に他のユーザーとの取引において契約上の義務を怠ったことがある場合。また、今後も怠る恐れがあると当社が判断した場合
 - 3) 法令または本規約に違反した場合
 - 4) 本規約に定める禁止行為を過去に行い、または将来行うおそれがあると認められる場合
 - 5) ログイン ID、パスワードの不正利用があった場合
 - 6) 当社の提供する情報を不正に使用した場合その他不正行為があった場合
 - 7) 利用規約第 2 条第 2 項に該当する場合
 - 8) 他のユーザーまたは第三者とのトラブルが発生した場合
 - 9) 他のユーザーまたは第三者から苦情があった場合
 - 10) 当社、他のユーザーまたは第三者に損害を与える危険があると当社が判断した場合
 - 11) 当社が定める一定期間内に一定回数以上のログインがなかった場合
 - 12) 本サービスの継続的な提供が合理的な理由により困難であると当社が判断した場合
 - 13) その他、本サービスの運営上、不適切であり、または支障があると当社が判断した場合
2. ユーザーが登録する大学と当社の間で本サービスの利用契約が解除された場合には、ユーザーは利用資格を喪失します。この場合、当社はユーザーに対して、利用資格の喪失の 90 日前までに通知を行います。
3. ユーザーは、ユーザー資格の取消し、一時停止、喪失により、本サービスの利用に関する一切の権利を失うものとします。
4. ユーザーは、当社所定の手続の完了により、本サービスから退会し、自己のユーザー資格を抹消することができます。

第 18 条（免責事項）

1. 当社は、本サービスにおいて提供または利用される情報およびデータ（以下、「提供情報等」と総称します。）について、いかなる表明または保証（明示的、黙示的を問わず）も行うものではなく、とりわけ、これらの内容、品質、完全性については確認の義務を負わず、いかなる表明または保証（明示的、黙示的を問わず）も行うものではありません。当社は、提供情報等の、正確性、適法性（知的財産権その他、他人の権利を侵害していないことを含みます。）、有用性、信憑性、最新性、速報性を保つよう、努めて参りますが、これらについても法的責任を負いかねる点をご了承ください。
2. 当社は、ユーザーまたは第三者による提供情報等の利用（入手、収集、編纂、解釈、分析、編集、翻訳、送付、伝達配布に関わる誤り及びこれに依拠して製品を購入した場合のトラブルも含みますがこれに限られません。）または提供情報等の利用が不可能であることによりユーザーまたは第三者に生じる損害について、一切の責任を負いません。
3. 本サービスより、リンクされているウェブサイトならびに本サービス上に掲載されている情報からリンクされているウェブサイトは各ウェブサイトの管理者の責任により運営されています。当社は、これらのウェブサイトについて、関知するものではなく、違法なものでないこと、内容が正確であること、不快な内容を含まないものであること、ユーザーが意図していない情報を含まないものであることなどを一切保証いたしません。
4. 本サービスに関し、ユーザー間またはユーザーと第三者との間に生じた紛争（知的財産権侵害に起因するものを含みます。）、第三者の行為によりユーザーまたは第三者に生じた損害について、当社は一切責任を負いません。かかる紛争または損害が生じた場合は、訴訟内外を問わず当事者間で解決するものとし、当該トラブルにより当社が損害を被った場合は、当事者は連帯して当社に対し、当社に生じた弁護士費用を含むすべての費用、損失及び損害を速やかに賠償するものとしします。
5. 当社は、本サービスをきっかけとして発生したすべてのユーザー間での話し合い、取引に介入することはありません。ユーザー間の取引で発生する各種作業、連絡、法的義務の履行及びトラブル対処等については、ユーザー間で責任をもって行うものとしします。本サービス上に掲載されている情報によって行われる取引に起因する損害及び情報が掲載されたこと自体に起因する損害について、当社は一切責任を負いません。
6. 当社は、第三者のウェブサイトからのダウンロードやコンピューター・ウィルス感染等により発生した、コンピューター、回線、ソフトウェア等の損害について、一切責任を負わないものとしします。
7. ユーザーの本規約違反に起因または関連して生じたすべてのクレームや請求への対応に関連して当社に費用が発生した場合または賠償金等の支払いを行った場合については、ユーザーは当該費用及び賠償金等（当社が支払った弁護士費用を含みます。）の一切を負担するものとしします。
8. 本サービスからリンクしている第三者が提供するコンテンツは、現状有姿で提供されるものであり、法律上許容される範囲内で、ユーザー自身の責任と費用負担において、ご利用下さい。当社は、本サービス提供の状態、アクセスの可能性、使用の状態、及び本サービスのシステム（そのコンテンツ、ハードウェア、ソフトウェア及びリンクを含みます。）に関し、特定目的適合性、商品性、権限、非侵害性、結果、正確性、完全性、アクセス可能性、互換性、セキュリティ、及びコンピューター・ウィルスに感染していないこと等について、明示的にも、黙示的にも、一切保証するものではありません。

9. 当社の責任は、本規約の条項に記載の範囲に限られます。

第 19 条（本規約の効力）

1. ユーザーが本規約への同意ボタンを押すことにより、ユーザーは本規約のすべてに同意し、本規約の効力が生じるものとします。
2. 当社は、本サービスに関する本規約の他に個別規定を設けることがあります。これらの個別規定は、その名称に関わらず本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約が個別規定の内容と矛盾する場合には、個別規定に特段の定めがない限り、個別規定の規定が優先されるものとします。
4. 当社は、当社が必要と判断する場合、本規約を随時変更および改定をすることができるものとします。この場合、当社は、変更後の本規約の内容及び効力発生日について、当社ウェブサイト等に表示する方法その他の適切な方法により周知します。変更後の本規約は、効力発生日から効力を生ずるものとします。
5. 管轄司法機関等によって、本規約の条項の一部が無効あるいは強制力がないと判断された場合においても、その判断は管轄地域外に及ぶものではなく、また、本規約の他の条項はその完全な効力を維持するものとします。
6. 本規約上のユーザーの義務は、本サービス、ユーザーの本サービス利用、または本規約の終了によっても、すでに発生している義務については、消滅せず、継続します。

第 20 条（損害賠償）

1. 当社は、当社に故意又は重過失がある場合を除き、ユーザーに損害を与えた場合には、直接の結果として現実に被った通常の損害（社会通念上、合理的な範囲の損害に限り、）に限り、賠償責任を負うものとします。特別な事情に基づく特別損害については、たとえ、当該特別な事情を予見すべきであった場合であっても、その賠償の責任を負いません。
2. 本条の規定は、個人情報等の漏洩等により損害が生じたときにも適用されます。

第 21 条（規約の無効等）

本規約の一部が法令等により無効と判断された場合であっても、当該無効部分以外の条項については、継続して完全な効力を有するものとします。

第 22 条（準拠法および裁判管轄）

本規約およびユーザーと当社との関係については、日本法を準拠法とし、万一ユーザーと当社との間に紛争の必要が生じた場合、大阪地方裁判所または大阪簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2024 年 9 月 13 日制定

2025 年 6 月 16 日改定